

「イオン杯」日本語スピーチコンテスト訪日研修を開催

「イオン スカラシップ」対象の中国6大学の学生29名がオンラインで参加

公益財団法人イオンワンパーセントクラブは、「イオン杯」日本語スピーチコンテスト訪日研修を、オンラインにて5月15日（土）、22日（土）、29日（土）の3日にわたり開催します。

「イオン杯」日本語スピーチコンテストは、日本と同地域の国々をつなぐ架け橋となつてほしいとの願いのもと、アジア各国の大学生および日本で学ぶアジアの私費留学生を対象とした給付型奨学金制度「イオン スカラシップ」の一環として開催しています。中国で日本語を勉強している学生に日本語でスピーチする機会を提供し、日本と中国の相互理解を深めることで両国の友好親善の促進を目的に2015年より実施しています。さらに上位入賞者には、日本の社会・歴史・文化・技術の体験をしていただき理解の深耕を目指します。

今年度の開催は、コロナウイルス感染拡大の影響により、例年実施している訪日研修ツアーを取りやめ、北京大学、清華大学、武漢大学、中国海洋大学、青島大学、深圳大学の6大学で開催した、2020年度「イオン杯」日本語スピーチコンテストの上位入賞者29名が中国からオンラインにて参加します。また、東京大学 井上 健名誉教授による基調講演を皮切りに、東日本大震災から10年を迎えた東北の復興に焦点を当て、講義や体験を通じて日本の歴史や文化を学んでいただき、最終日には中国各大学生による3日間の成果発表会を行います。

記

■プログラム概要（オンライン）

5月15日（土）：10時00分～17時00分

- ・基調講演 東京大学名誉教授 井上 健 様
「文化翻訳の可能性を開く—雑種文化論と三角測量のすすめ—」
- ・日本文化体験「浴衣の着付け」「人力車で巡る浅草」
- ・日中大学生交流会

5月22日（土）：9時45分～17時00分

- ・座談会 元駐米国日本国大使 藤崎 一郎 様（当財団 評議員）
- ・東北を旅する「浄土ヶ浜・三陸鉄道・遠野（岩手県）」
- ・歴史・文化体験「坐禅体験（妙心寺 退蔵院）」
- ・震災と防災について考察「東日本大震災の被災地を巡る」
- ・震災後の南三陸町の取り組みを聴く「自然と共生する未来」

5月29日（土）：9時40分～17時30分

- ・VRイオン歴史館ツアー
- ・イオンスカラシップ修了生との交流会
- ・成果発表会

以上